

今、病院の食事レシピ本が熱い！

料理本はあまたとありますが、今、病院の食事レシピ本が熱い！です。特にタニタ食堂のレシピ本がブームになって以来、幾つかの病院のレシピ本が出ていますね。

今年3月に出版されました「脳卒中後のおいしいリハビリごはん～自宅でできる食事プラン」は、脳卒中で回復期リハビリテーション病棟を退院した患者さん・ご家族に向けた、読みやすい指南書を目指して、当法人のスタッフにより作成されました。塩分を控える、カロリーをおさえる、だけど美味しいレシピというのは、もう当然のことになりつつあります。今回そこにプラスしたのは、普通食を召し上がる御家族の方と摂食・嚥下障害があり、飲み込みやすさに配慮した食事（なめらか食、当法人で提供しているソフト食）を召し上がる患者さんのご飯を、なるべく隔たりなく作ろうというコンセプトです。家族と同じ食材を使って、少し調理法を変えて同じように召し上がっていただけるメニューを3食×3日分、さらに1品料理を約20種ご紹介しております。食材は、どういう切り方をするのか、どのくらいの軟らかさを目指すのか、水分の処理方法についても詳しく写真付きで示しております。そして、当法人が目指します、食のノーマライゼーション、つまりどの食形態でも、見た目にもそして食べても美味しい料理、をご自宅で再現していただけるよう、紹介しております。全ての料理は、船橋市立リハビリテーション病院の栄養部の加園調理師、佐藤周子栄養士、濱栄養士、岡野管理栄養士中心に作成し、コーディネートしました。

レシピだけでなく、回復期リハビリテーション病棟入院中の流れ、退院後のリハビリはどんなことを目標とするのか、自宅でできる嚥下体操、廃用症候群を防ぐ自主トレメニューなどが提案されているのも、この本の特徴です。このあたりの記事は、初台リハビリテーション病院の教育研修部が協力してくれました。まさに、「チーム」で作られた本と



▲本書は初台リハビリテーション病院、船橋市立リハビリテーション病院の売店、または一般書店、アマゾン等で購入できます。

なりました。

また、患者さんの「その後」を紹介するページもあります。退院後、初台リハビリテーション病院の外来リハビリを継続しながら、寿司職人として復活された磯貝さんのエピソード、初台リハビリテーション病院の退院患者さんが多く通う、障害者のための料理教室「サロンアップル」を主宰する栄養士 藤田さんの紹介等です。片手調理に役立つ器具、調理方法も紹介されています。

今回、出版のお手伝いをしてくださったのは、駒込にあります女子栄養大学出版の皆さまです。こちらは、料理評論家 岸朝子さんがいらった歴史ある出版社です。

これから入院を控えている方、退院後の生活がどうなるのだろう、再発予防の食事ってどんなものかわからないという方、様々な不安を抱えた多くの皆さまに、この本を手にとっていただき、参考にしていただければと思います。

栄養部 桐谷裕美子

基本理念と方針

■「人間の尊厳」の保持

■「地域リハビリテーション」の推進

■「情報」の開示

■「主体性・自己決定権」の尊重

■「ノーマライゼーション」の実現

患者さまの権利

■ 人権を尊重される権利

■ 最善の医療を受ける権利

■ 自らの意志で選択・決定する権利

■ 自分の診療の情報や記録を知り、求める権利

■ プライバシーの保護を求める権利

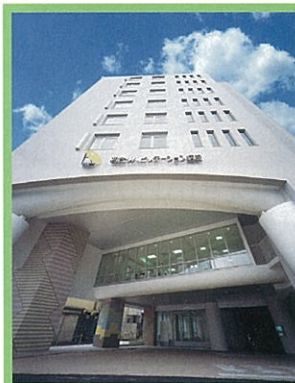
初台リハビリテーション病院・船橋市立リハビリテーション病院退院後の生活を支える

医療法人社団 輝生会「在宅総合ケアセンター」のご紹介

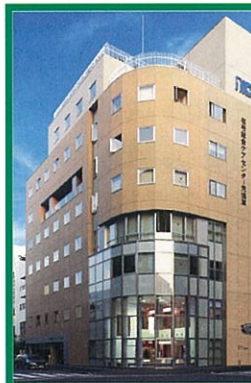
初台リハビリテーション病院と船橋市立リハビリテーション病院の名前はよく聞くことがあるかもしれませんが、在宅総合ケアセンター成城や在宅総合ケアセンター元浅草が、同じ法人で運営されている、ということをご存知でしたか？

医療法人社団輝生会は、お一人お一人が、高齢になられても障害をお持ちになっても、個人の尊厳が尊重され、住み慣れた地域で再び輝いて生活できるように、との願いを込めて設立されました。リハビリテーションと在宅生活支援を使命としております。

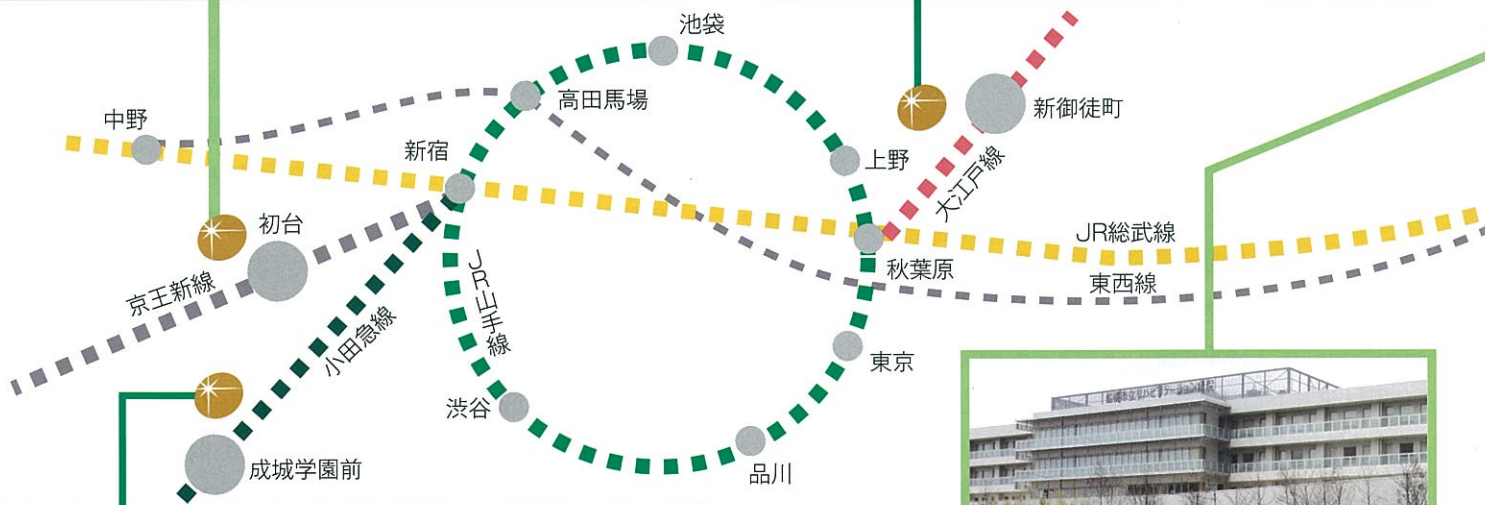
輝生会には、回復期リハビリテーション病棟を中心に運営をしている「初台リハビリテーション病院」と「船橋市立リハビリテーション病院」、そして、東京都世田谷区の西南地区にある「在宅総合ケアセンター成城（平成25年7月1日に“在宅リハビリテーションセンター成城”から名称変更）」と、東京都台東区にある「在宅総合ケアセンター元浅草」があります。今回は、特に、この「在宅総合ケアセンター」とはどういう施設でどういう特徴をもっているのか、をお知らせしたいと思います。



初台リハビリテーション病院
所在地／東京都渋谷区本町3-53-3
TEL／03-5365-8500
病床数／173床
（個室・53室、4人室・30室）
診療内容／リハビリテーション科
神経内科
外来リハビリテーション
訪問リハビリテーション
<http://www.hatsudai-reha.or.jp>



在宅総合ケアセンター元浅草
所在地／東京都台東区元浅草1-6-17
TEL／03-5828-8031
病床数／8床
診療内容／
リハビリテーション科、内科
外来・通所・訪問リハビリテーション
在宅療養支援診療所
訪問看護、居宅介護支援
<http://motoasakusa-reha.com>



在宅総合ケアセンター成城
所在地／東京都世田谷区祖師谷3-8-7
TEL／03-5429-2292
病床数／18床
（個室・6室、4人室・3室）
診療内容／
リハビリテーション科、内科
外来・通所・訪問リハビリテーション
在宅療養支援診療所
訪問看護、居宅介護支援
<http://seijo-reha.com>



船橋市立リハビリテーション病院
所在地／千葉県船橋市夏見台4-26-1
TEL／047-439-1200
病床数／200床
（個室・32室、4人室・40室、2人室・4室）
診療内容／リハビリテーション科
外来リハビリテーション
訪問リハビリテーション
<http://www.funabashi-reha.com>

あなたの地域で医療と介護の両面から退院後の生活をサポートし、『24時間 365日の安心』と『リハビリテーション』を提供します。

「在宅総合ケアセンター」は、医療と介護の複数のサービスを一か所に集めることで顔の見える連携を行い、チームアプローチによるサービス提供を行う地域ケアシステムです。現在、厚生労働省が推進している「地域包括ケアシステム」の中核を担っていきたいと考えています。医療と介護を24時間、365日、強力なチームアプローチのもとに提供することが皆さまの住み慣れた地域での生活を支える、と考えています。

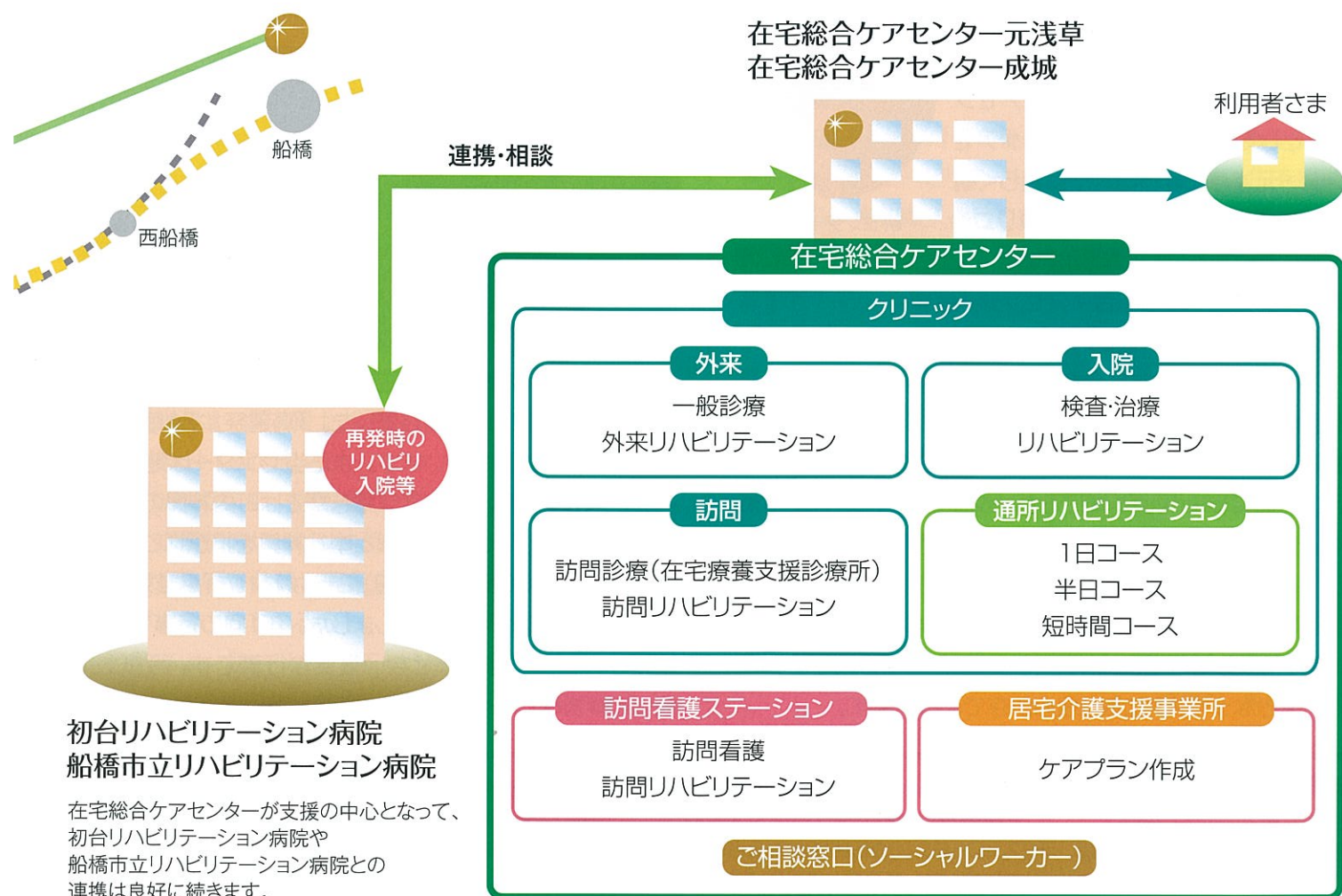
在宅総合ケアセンターが運営する事業所をご紹介します。24時間365日対応の在宅療養支援診療所、24時間365日対応の訪問看護ステーション、24時間電話対応が可能な居宅介護支援事業所があり、診療所では、一般外来診療、外来リハビリテーション、訪問リハビリテーション、短時間通所リハビリテーション、通所リハビリテーション半日コース、通

所リハビリテーション一日コース、入院病棟を運営しています。同じ法人の運営ですので、初台リハビリテーション病院と理念も一緒ですし、スタッフも同じ教育を受け、同じユニフォームを着て、人事交流もしておりますので、初台リハビリテーション病院等を退院した後にご利用される際も安心していただけたと思います。病院とクリニックは同法人として密に連携をしています。

残念ながら、在宅総合ケアセンターはまだ都内に2か所しかありません。今後、このような機能のセンターが地域が増えていくことを願っています。在宅総合ケアセンターがお手伝いできる地域にお住いの皆さまは、ぜひ、在宅総合ケアセンターのサービスをご利用ください。

(4つの拠点とも、ソーシャルワーカーが複数おります。ご遠慮なくソーシャルワーカー宛にお問い合わせください)

文責／取出涼子(本部SWCM部門統括)



初台 初台リハビリテーション病院では 浴室と脱衣室をリニューアルしました



初台リハビリテーション病院は開院から10年が経過し、施設のリニューアル工事を段階的に行っております。本年は各病棟の浴室・脱衣室のリニューアル工事を行いました。10年という年月により劣化した箇所をリニューアルするために、入院患者さまへは多大なご不便をお掛けしましたが、夏を目前に工事を終えることができました。多数のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

成城 7月1日、名称・センター長が 変わりました

高齢者や障がいのある方の地域での暮らしを支える総合的なケアセンターとして、同法人、在宅総合ケアセンター元浅草にならい、今回長らく親しんできたセンター名並びにクリニック名を改称することになりました。

新センター名：在宅総合ケアセンター成城

新クリニック名：成城リハケアクリニック

24時間対応可能な在宅療養支援診療所・訪問看護ステーションを開設し1年が経ちました。さらに、様々なニーズにお応えし、在宅での療養生活を送られる皆さまが安心して、且つ気軽に御利用いただけるセンターを目指してまいります。皆さまの身近な医療機関としてご利用いただければ幸いです。また、センター長としてご信頼を賜ってまいりました柏木潤一が退職することとなり、後任に井上智貴が新センター長に就任いたしました。引き続き、チーム一丸となってケアに取り組む所存でございます。



新センター長
井上智貴

船橋 緑の癒しとなる“グリーンカーテン”を 設置・育成しています



船橋市立リハ病院では、昨年に引き続き訓練室南側の窓ガラス外側にて『グリーンカーテン』を設置・育成しています！

5月16日に植えたゴーヤの苗は、理学療法士が毎日欠かさず水やりを行いスクスクと順調に成長、今や2メートルを超える高さに！

夏本番にもなれば強い日射しを遮り、訓練室の暑さの軽減、そしてリハビリの合間の緑の癒しとなってくれるでしょう。まだまだ高くなるグリーンカーテンに是非、目を向けて頂けたら幸いです。

元浅草 在宅総合ケアセンター元浅草では 地域とのつながりを大事にしています



地域の交流の一環としてこの地域では年1度の大イベントである「鳥越祭」に参加しました。「鳥越祭」には毎年、センターとして参加しています。また当センターは地域の町内会に属しており、今年度は鳥越祭では町内神輿の警護と交通誘導の係りと、町内神輿と本社神輿を担がさせていただきました。6/6(土)、6/7(日)に行なわれた「鳥越祭」には職員5名、元職員1名が参加しました。年1回の行事ですが、地域との交流には欠かせない重要な行事です。今後も継続して参加していく予定です。

季刊情報誌「輝net」 編集・発行 医療法人社団 輝生会 本部/〒151-0071 東京都渋谷区本町3-52-6

初台リハビリテーション病院 〒151-0071 東京都渋谷区本町3-53-3 TEL.03-5365-8500

船橋市立リハビリテーション病院 〒273-0866 千葉県船橋市夏見台4-26-1 TEL.047-439-1200

在宅総合ケアセンター元浅草 〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-17 TEL.03-5828-8031

在宅総合ケアセンター成城 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-8-7 TEL.03-5429-2292

<http://www.kiseikai-reha.com>

<http://www.hatsudai-reha.or.jp>

<http://www.funabashi-reha.com>

<http://motoasakusa-reha.com>

<http://seijo-reha.com>

本誌へのご意見・ご要望はメールにてお寄せください。 info@hatsudai-reha.or.jp